

# CBWでのDFSチャンネルの識別

## 目的

この記事の目的は、Cisco Business Wireless(CBW)アクセスポイントで動的周波数選択(DFS)をサポートするチャンネルを識別する方法を示すことです。

## 適用可能なデバイス | [Software Version]

- [CBW140AC | 10.8.1.0 \(最新バージョンをダウンロード\)](#)
- CBW141ACM (国内未提供) | 10.8.1.0 (最新版をダウンロード)
- CBW142ACM (国内未提供) | 10.8.1.0 (最新版をダウンロード)
- CBW143ACM | 10.8.1.0 (最新版をダウンロード)
- CBW145AC | 10.8.1.0 (最新版をダウンロード)
- [CBW240AC | 10.8.1.0 \(最新バージョンをダウンロード\)](#)

## はじめに

Cisco Business Wirelessデバイスは、Dynamic Frequency Selection(DFS)をサポートしています。米国やその他の国では、5GHz帯域の一部のチャンネルは、レーダーなどの他のシステムで使用されています。DFSは、チャンネルを動的に削除することで、この干渉を防止できます。

CBWファームウェアバージョン10.8.1.0では、DFSをサポートする5 GHzチャンネルにラベルが追加されました。これにより、このようなチャンネルを簡単に特定し、設定を行うことができます。米国では、DFSチャンネルは52 ~ 144です。ベストプラクティスとして、可能であればDFSチャンネルの使用を避けることができます。

## DFSチャンネルの識別

### 手順 1

プライマリCBW APにログインします。

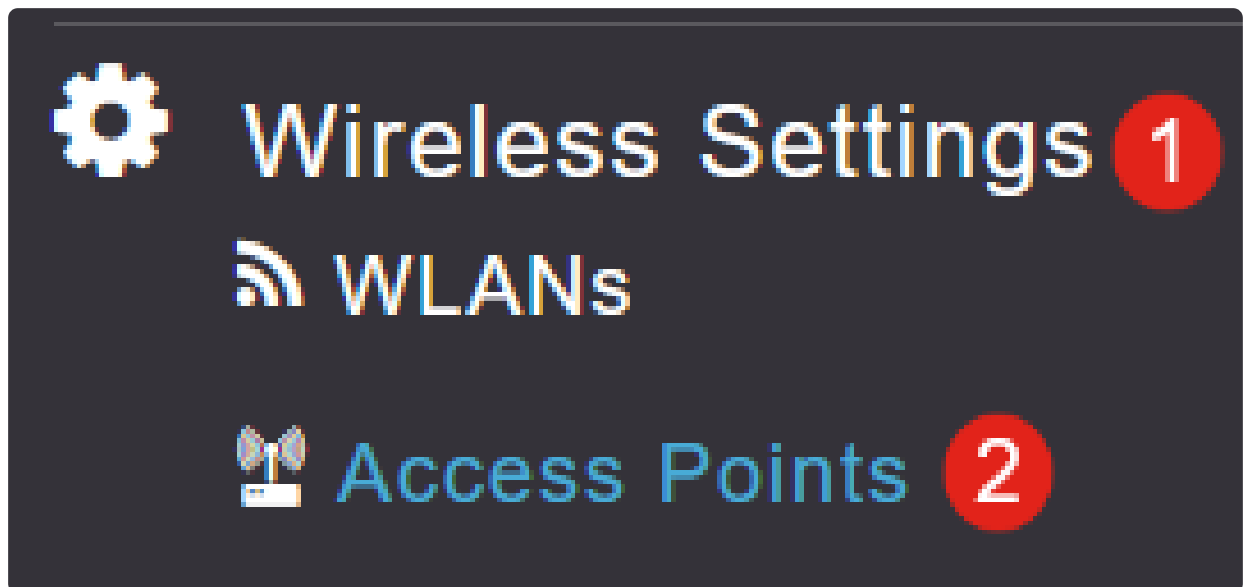
# Cisco Business Wireless Access Point

Welcome! Please click the login button to enter your user name and password



## 手順 2


Wireless Settings > Access Pointsに移動します。



### 手順 3









編集するアクセスポイントの横にある鉛筆アイコンをクリックします。

### Access Points

 **Access Points** 4

🔍 Search

Refresh

Action	Manage	Type	AP Role	Location
		Primary Capable	Root	default location
		Primary Capable	Root	default location
		Primary Capable	Root	default location
		Mesh Extender	Mesh	default location

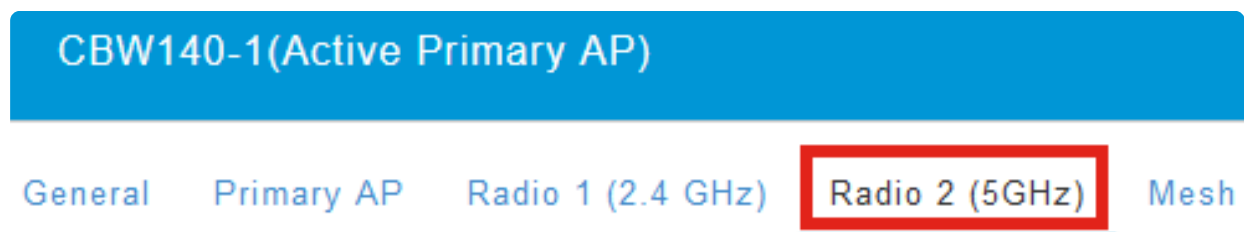
#### 手順 4

ポップアップウィンドウでYesをクリックして続行します。



#### 手順 5

Radio 2(5GHz)タブに移動します。



#### 手順 6

Channelドロップダウンメニューをクリックして、DFSをサポートするチャンネルを表示します。

## CBW140-1(Active Primary AP)

General Primary AP Radio 1 (2.4 GHz) Radio 2 (5GHz) Mesh

Status Enabled

Disabling radio may strand Mesh APs connectivity

5GHz  
802.11a/n/ac

Channel	Automatic
Channel Width	44
Transmit Power (%)	48
Interference Detection	52 (DFS)
	56 (DFS)
	60 (DFS)
	64 (DFS)
	100 (DFS)
	104 (DFS)

Apply

Cancel

### Note:

米国では、チャンネル番号の横のかっこで囲まれたラベルDFSで示されるように、チャンネル 52 ~ 144でDFSがサポートされています。

## 結論

それだけです。これで、CBW APでDFSをサポートするチャンネルを特定する方法がわかりました。

無線周波数(RF)チャンネルの詳細については、『[Cisco Business Wireless NetworkでのRFチャンネル](#)』を参照してください。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。